

令和3年度 宗祖聖人第86回忌酬恩会大法要差定

7月2日(金)

◇ 第一部 開扉法要 (14:30~16:30)

1. 喚鐘放送(13:30)、司会者より法要開始の案内(30分前・15分前)と音楽放送、一同着席。
2. 司会者より挨拶と次第発表、一同起立、開扉の歌にて開扉(オルガン伴奏)、一同着席、法要委員長挨拶。
3. 奏楽、内陣僧出仕、伽陀(先請彌陀等)中、管長猊下出仕、三礼文、管長猊下開扉敬白文拝読、経鑿(正調)、正信偈(行)念讚ユリ三ツ、和讚(弥陀成佛ノコノカタハ等)トビ三首、祝電披露、廻向文(願以此功德等)、奏楽、御導師及び内陣僧の退出、御文章(1の1通 或人イワク章)、奏楽、衆僧の退出、小憩。
4. 講話2回 【前講】泰雄【本講】御親教
5. 第1部終了の詞と予告、奏楽閉扉、休憩。
【調声人】御導師 管長猊下【中幹・伽陀】称悟
【装束】調声人・有資格者 第二種甲号、他は第一種甲号。

◆至誠院釋智鏡師 第十三回忌(開扉法要終了後 阿弥陀堂於)

- 観経拝読ほか詳細は別途指示 【協力法類二名】浄手・浄利

◇ 第二部 御初夜法要 ※中止

1. 2は前部に同じ、喚鐘放送(18:00)、司会者より法要開始案内(30分前・15分前)と音楽放送、奏楽開扉。
3. 奏楽、内陣僧の出仕、三帰依文、経鑿(平調)、正信偈(草)、念讚ユリ三ツ、和讚(道光明朗超絶セリ等)トビ三首、廻向文(世尊我一心等)、奏楽、内陣僧の退出、御文章(1の2通 出家発心章)、奏楽、衆僧の退出、小憩。
4. 講話2回 【前講】孝行【本講】管長猊下
5. 第2部終了の詞と予告、奏楽にて閉扉、散会。
【調声人】副導師 副管長殿【中幹】泰雄
【装束】調声人・有資格者 第二種甲号、他は第一種乙号。

7月3日(土)

◇ 第一部 御晨朝法要 (5:00～6:00)

1. 梵鐘 (6:00) 法中当番 7 班による。

◇ 第二部 御日中法要 (10:00～12:00)

1. 2 は前日に同じ、喚鐘放送 (9:00)、司会者より案内放送 (30 分前・15 分前) と音楽放送、奏楽開扉。
3. 奏楽、内陣僧の出仕、三帰依文、経鑿 (平調)、正信偈 (草)、念讚 ユリ三ツ、和讚 (光明月日ニ勝過シテ等) トビ三首、廻向文 (我世彼尊等)、奏楽、内陣僧の退出、御文章 (3 の 1 通 撰取と光明章)、奏楽、衆僧の退出、小憩。
4. 講話 2 回 【前講】浄手【本講】管長猥下
5. 第 2 部の終了の詞と予告、奏楽閉扉、休憩。
【調声人】浄興寺住職
【装束】調声人 第二種乙号、他は第一種乙号。

◇ 第三部 御逮夜法要 (14:30～16:30)

1. 2 は前部に同じ、喚鐘放送 (13:30)、司会者より案内放送 (30 分前・15 分前) と音楽放送、奏楽開扉。
3. 奏楽、内陣僧の出仕、伽陀 (若非釈迦等)、三帰依文、経鑿 (平調)、小経拝読 (音木入り)、念讚 ユリ三ツ、和讚 (十方微塵世界等) トビ三首、廻向文 (願以此功德等)、奏楽、内陣僧の退出、御文章 (4 の 1 4 通 一流安心章)、奏楽、衆僧の退出、小憩。
4. 講話 2 回 【前講】浄利【本講】御親教 ※おとき礼敬
5. 第 3 部終了の詞と予告、奏楽にて閉扉、休憩。
【調声人】御導師 管長猥下【中幹・伽陀】泰雄
【装束】調声人 第二種甲号、有資格者 第二種乙号、他は第一種乙号。

◇ 第四部 御初夜法要※中止

1. 2 は前部に同じ、喚鐘放送 (18:00)、司会者より案内放送 (30 分前・15 分前) と音楽放送、奏楽開扉。
3. 奏楽、内陣僧の出仕、三帰依文、経鑿 (平調)、正信偈 (草)、念讚 ユリ三ツ、和讚 (神力自在ナルコトハ等) トビ三首、廻向文 (世尊我一心等)、奏楽、内陣僧の退出、御文章 (4 の 3 通 法華念仏章)、

奏楽、衆僧の退出、小憩中、御伝絵準備。

4. 御伝絵、上巻拝読 1～4段（西澤浄手）、5～7段（笹又浄利）
5. 法燈局長挨拶
6. 第4部終了の詞と予告、奏楽にて閉扉、散会。

【調声人】正別院輪番

【装束】調声人・拝読者 第二種甲号、他は第一種乙号。

- ◎ 注意事項 拝読者は礼敬後、速やかに待機の事。

7月4日（日）

◇ 第一部 御入寂追憶法要（5:00～7:00）

1. 法要開始案内放送（4:30）と音楽（六段の調）、一同集合と着席（5:00）、梵鐘（6:00）。（電灯は内陣常夜灯及び外陣掛け灯籠のみ）
2. 司会者より次第発表、一同起立、開扉の歌にて開扉、一同着席、持念仏中に聖火の入堂、燭台及び輪灯点灯、献茶、荘厳完了後、内外陣照明点灯、内陣僧及び一般法中献香（奏楽を静かに流す）。
3. 団体長挨拶、全員起立、聖人追悼歌斉唱（オルガン伴奏）、全員着席。
4. 奏楽、内陣僧の出仕、伽陀（稽首天人等）中、管長猊下登壇、三礼文、宗祖聖人歎徳文拝読、伽陀（直入彌陀等）中、管長猊下降壇復席、経鑿（正調）、文類偈（行）、連枝、一般者献香（経中献香）、念讚ユリ五ツ、和讃（諸仏方便・真ノ知識・阿弥陀如来化シテコソ）三首引廻向文（諸仏随縁等）、御文章（3の9通 御命日章）。
5. 記念追憶講話1回
6. 持念仏中に聖火滅灯（ランプ・燭台・輪灯）と閉扉。
7. 司会者の次回予告にて休憩。

【中幹・伽陀】称悟

【装束】御法主猊下 第二種甲号

管長猊下 第一種特別

副導師・内陣僧 第二種甲号、中幹 第一種甲号

他は第一種丙号。

◇ 第二部 御日中法要 (9:30~11:30)

1. 2は前部に同じ、喚鐘放送(8:30)、司会者より案内放送(30分前・15分前)と音楽放送、奏楽開扉。
3. 奏楽、内陣僧の出仕、三帰依文、経鑿(乱調)、文類偈(草)、念讚ユリニツ、和讚(安楽仏土ノ依正ハ等)トビ三首、廻向文(世尊我一心等)、奏楽、内陣僧の退出、御文章(3の13通 夫レ當流門徒中章)、奏楽、衆僧の退出、小憩。
4. 講話2回 【前講】能生【本講】御親教
5. 第2部終了の詞と予告、奏楽にて閉扉、休憩。
【調声人】副導師 副管長殿【中幹】殊勝
【装束】調声人 第二種乙号、有資格者 第一種乙号、他は第一種乙号。

◇ 第三部 結願法要 (14:00~16:00)

1. 2は前部に同じ、喚鐘放送(13:00)、司会者より案内放送(30分前・15分前)と音楽放送、一同着席。
3. 奏楽、内陣僧の出仕、伽陀(稽首天人等)中、管長猊下登壇、三礼文、如来唄、宗祖聖人御式文拝読
第一段終り、伽陀(若非釈迦等)、式念
第二段終り、伽陀(世尊説法等)、式念
第三段終り、伽陀(直入彌陀等)中、管長猊下降壇復席、経鑿(正調)正信偈(行)、念讚ユリ三・五、和讚(三朝浄土等)三首引、廻向文(願以此功德等)、御文章(1の15通 宗名章)。講話1回
4. 奏楽中御退席、法要副委員長御礼の詞。
5. 法要終了の詞と予告、閉扉の歌にて閉扉、終了。
【調声人】御導師 管長猊下【中幹・伽陀】称悟
【装束】調声人 第二種特別、有資格者 第二種甲号、他は第一種甲号。

※ 慰労夕食会は中止

令和3年6月29日